



し わ そ う 志・和・創

厚東川中だより R709 号
宇部市立厚東川中学校
令和 8 年 1 月 26 日

地域と共にある厚東川中学校をめざして ～『日本一「がんばり」と「やさしさ」あふれる学校』～

校長 岡 村 一 利

令和 8 年（午年）がスタートして早いもので一ヶ月が経過しようとしています。本校でも 1 月 8 日に始業式が行われ、新しい年のスタートとともに 3 学期が始まりました。3 学期は大変に短い学期ではありますが、それぞれの学年に応じて新しい年度への準備を始めなければなりません。特に、3 年生は 4 月からの新たな生活の場所をめざして巣立ちの準備をしなければなりません。4 月からの新たな生活に向けて、それぞれの学年、個人のペースや状況に合わせ歩みを進めて欲しいと思います。

さて、今から 60 年前の話になりますが、昭和 40 年に文部省が行った調査によれば、全国に農業高校及び農業に関する学科を有する高校はおよそ 700 校。全高校生の 5.2% が農業に関する学びを進めていました。それから 60 年後の令和 6 年、文部科学省が毎年実施する学校基本調査によれば、農業高校及び農業に関する学科を有する学校は全国で 293 校となっており、全高校生の 2.6% が農業に関する学びを進めているようです。もちろん、高校への進学率が昭和 40 年が約 70%、令和 6 年が 98.6% と大きく異なることや、そもそも少子化により全国の高校生の人数が減少していることもあります。単純に比較することはできませんが、全国における「農業に関する学び」を行う学校及びその機会は 60 年間で半減したと言えると思います。

厚東川中学校では昨年 8 月から地域の方々のご協力を得てキャベツの栽培を始め、各種イベントで「厚東川夢キャベツ～優しさとがんばりで育てたキャベツ～」として販売をしました。軟らかくてとてもおいしいと好評をいただきました。このキャベツ栽培を始めた理由は、①本校に隣接した場所に休耕地があり、それを活用する方法を地域の方々からご提案いただいたこと、一般論ですが子どもたちの一部に「野菜はスーパーに生えている」と考えている子どもがおり、②野菜の栽培をとおして生産から消費までの流れを学び直すことの 2 点にありました。まだまだ地域の方々に助けていただく場面も多く、生徒が独自に生産しているとまではいきませんが、少なくとも生産から販売・消費までの流れを、そして循環型社会を学ぶ機会にはできていると考えています。

厚東川中学校はこれまでも太鼓活動を中心として地域の伝統を継承する学びを進めてきました。令和 8 年はさらに一步学びを前に進め、「地域を知る・地域に学ぶ・地域を支える」との視点で学びを進めて参ります。特に下記 5 点のことについては厚東川中学校の学びの柱として学校運営を進めていきますので、ご指導・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

- (1) 厚東川中夢太鼓：「地域の宝」と賞賛いただいているが、「宇部市の宝」と言っていただけるように練習に励みます。
- (2) 農作物の栽培：キャベツなどの栽培をとおして、地域理解と循環型社会の学びを進めます。
- (3) 小野和紙で卒業証書：地域伝統の和紙を使って世界で一つの卒業証書を創ります。
- (4) うべ KITA まつり：まつり当日を授業日とし、太鼓活動だけではなくキャベツの販売等キャラクタ教育学習の機会として学びを進めます。また、特認校の活動を紹介するブースを設置し、本校の活動を広く紹介する機会を創設します。
- (5) 地区児童生徒会：地区児童生徒会の活動を活性化し、地域の特色や地域ニーズに沿った活動を推進していきます。

令和8年生徒会役員～新しいリーダーの活躍に期待！～

昨年12月4日(木)に実施された生徒会役員選挙の結果を受け、令和8年の生徒会役員が決まりました。始業式では役員任命書を授与され、厚東川中学校を『日本一「がんばり」と「やさしさ」あふれる厚東川中学校』にしようと決意を述べてくれました。新しい生徒会役員の皆さんへの活躍に期待をしています。

生徒会長	好野 柚菜
生徒会副会長	山村 直輝
生徒会書記	林 琉翔
総務委員長	別宮 璃磨
生活委員長	貞廣 春智
保健委員長	山本 蛍
図書委員長	美濃 はづき



巣立ちへの準備～小野和紙による卒業証書制作～

1月16日(金)に小野地区文化伝承部会の皆様のご指導にて、3年生が自身の卒業証書を小野和紙で制作しました。小野和紙による卒業証書の制作は旧小野中学校で行われていましたが、厚東川中学校の創立後は「小野和紙漉き体験」として伝統文化が継承されるだけでした。厚東川中学校は小野・二俣瀬・厚東の三地域から接続する地域の学校であり、地域の伝統文化の継承は公立学校の使命でもあります。そこで、創立10周年を記念した本年から卒業証書を小野和紙で製作する活動を復活させました。当日は自身の卒業証書となることもあり、真剣な表情で作業を進めていました。厚東川中学校は今後も地域の伝統文化をしっかりと継承して参ります。



令和8年2月の主な行事（予定）

2日(月)	ALT来校・教育相談(※16日(月)まで)	13日(金)	テスト週間開始・教育相談 消費者教育(3年生)
3日(火)	生徒集会・教育相談	15日(日)	小野地区人権教育推進大会
4日(水)	習熟度テスト(1・2年)・教育相談 ノーブル活動デー	16日(月)	教育相談
5日(木)	新入生進学説明会・教育相談	17日(火)	第3回合同学校運営協議会
6日(金)	立志式(2年生)・参観授業(1・3年生) 目標達成シート改訂のための熟議	19日(木)	第3回PTA執行委員会
7日(土)	宇都市中学校合同新人演奏会 ユネスコ英語暗唱大会	20日(金)	学年末テスト(1日目)
9日(月)	教育相談	24日(火)	学年末テスト(2日目)・ノーブル活動デー 第2回4校合同連絡協議会
10日(火)	集金日・テスト範囲発表・教育相談	25日(水)	ノーブル活動デー
11日(水)	建国記念の日	26日(木)	専門委員会
12日(木)	教育相談		

※令和8年2月6日(金)午後日程にて、教職員と学校運営協議会委員、保護者の皆様合同で、目標達成シート改訂のための熟議を開催します。ご多忙中とは思いますが保護者の皆様のご参加をよろしくお願ひいたします。